

2025（令和7）年度 年間大会要項（高校）

鹿児島県テニス協会

TEL 099(222)4969

FAX 099(201)5296

ホームページ <http://www.kagoshima-tennis-association.jp/>

鹿児島県高体連テニス競技専門部

楠隼高等学校 武富 幸司

TEL 0994(65)1192

FAX 0994(65)1113

2025(令和7)年度 年間大会要項 目次

令和7年度 鹿児島県高等学校テニス競技 大会日程一覧	2
大会参加における各種留意事項	4
テニスルール	8
鹿児島県高校テニス大会組み合わせ作成の規定について	10
令和7年度 国民スポーツ大会テニス競技鹿児島県予選について	12
第43回 高校サマージュニアテニス大会について	13
第20回 鹿児島県高等学校1年生チーム対抗戦 by ダンロップについて	14
第34回 鹿児島県テニス協会会長杯について	15
第57回 県高校樋口杯テニストーナメント大会について	16
鹿児島県高校テニス登録・大会申込 マニュアル	17
鹿児島県高校テニス大会におけるチャーターバス利用について	22
令和6年度 鹿児島県高校テニスランキング	24
令和6年度 鹿児島県大会 優勝者一覧	25
県高校総体テニス競技大会成績	26
樋口杯	29
樋口杯歴代優勝者	30

令和7年度 鹿児島県高等学校テニス競技 大会日程一覧

	大会名	期日	会場(予定)	
①	第57回 鹿児島県高等学校総合体育大会 テニス競技大会 (全国高校総体並びに九州総体予選)	令和7年 5月21日(水)～ 5月25日(日) 予備日 5月26日(月)	男子	知覧テニスの森公園
			女子	県立鴨池庭球場(～3日目) 知覧テニスの森公園(4日目～)
②	国民スポーツ大会 選手選考予選会	令和7年 6月7日(土)～ 6月8日(日) 予備日 6月9日(月)	男子	県立鴨池庭球場
			女子	
令和7年度 全九州高等学校体育大会 第59回 全九州高等学校テニス競技大会		令和7年 6月20日(金)～6月23日(月)*予備日 6月24日(火) 6/20(金)には公式練習(東開・知覧)と開会式(東開)を行い、		
③	第43回 高校サマージュニアテニストーナメント	令和7年 8月7日(木)～ 8月10日(日) 予備日 8月11日(月)	男子	知覧テニスの森公園
			女子	加世田運動公園(～2日目) 知覧テニスの森公園(3日目～)
④	第56回 鹿児島県高等学校新人体育大会 テニス競技大会 (全国選抜高校テニス九州地区大会予選)	令和7年 10月18日(土)～ 10月22日(水) 予備日 10月23日(木)	男子	知覧テニスの森公園(～3日目) 県立鴨池庭球場(4日目～)
			女子	県立鴨池庭球場
⑤	第20回 鹿児島県高等学校 1年生チーム対抗戦	令和7年 11月8日(土):男子 11月9日(日):女子 ※9日雨天時は、9日男女共催	男子	知覧テニスの森公園
			女子	
⑥	第34回 鹿児島県テニス協会会長杯	令和8年 1月4日(日)～ 1月6日(火) 予備日 1月7日(水)	男子	県立鴨池庭球場
			女子	
⑦	第57回 鹿児島県高校樋口杯テニストーナメント	令和8年 2月6日(金)～ 2月9日(月) 予備日 2月10日(火)	男子	知覧テニスの森公園(～2日目) 県立鴨池庭球場(3日目～)
			女子	県立鴨池庭球場

※ 参加人数・試合予定数によりサグ会場の使用日程等が変更になることがあります。

※ 高体連が主催する大会(県総体・県新人大会)の要項は、高体連HPからダウンロードしてください。

申込締切日時(必着)	申込書提出先	データ送付先	組み合わせ会議(予定)	備考
令和7年 5月7日(水) 15時00分	鹿児島南高等学校内 県高体連事務局 (システムへのアップロード)	soutai@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和7年 5月9日(金) 県立鴨池庭球場クラブハウス	
令和7年 5月25日(日) 県総体終了まで	県総体本部席		令和7年 5月26日(月) 専門委員で実施	

東開庭球場を主会場とし、知覧テニスの森公園との2会場で開催します。
6/21(土)～23(月)に競技(東開は全日程・知覧は21日のみ)と閉会式(東開)を行います。

令和7年 7月11日(金) 13時00分	県テニス協会事務局	summer-j@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和7年 7月23日(水) 会場は後日決定	リーダー研修会 8月9日予定 参加費前納
令和7年 10月2日(木) 15時00分	鹿児島南高等学校内 県高体連事務局 (システムへのアップロード)	shinjin@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和6年 10月7日(火) 会場は後日決定	
令和7年 10月24日(金) 17時00分		kouichi@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和7年 10月25日(土) 専門委員で実施	男女24チーム程度 テニスクリニック実施予定 参加費当日徴収
令和7年 12月5日(金) 13時00分	県テニス協会事務局	kaichou@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和7年 12月10日(水) 会場は後日決定	参加費前納
令和8年 1月9日(金) 13時00分	県テニス協会事務局	higuchi@kg-tennis- div.sakura.ne.jp	令和8年 1月14日(水) 会場は後日決定	参加費前納

大会参加における各種留意事項

下記の説明中に用いている言葉です。説明をお読みになる前にご確認ください。

【用語】

ドロー…組み合わせのこと。ドロー会議・ドロー数(トーナメントへの参加人数)・ドロー番号(組み合わせ表の選手名の横にある番号)といった使い方をする。
エンド…ネットを挟んだこちら側と向こう側。選手がプレーするサイド。

【各種ホームページ】

鹿児島県高体連テニス専門部 (以下, 専門部HP)

<http://kg-tennis-div.sakura.ne.jp/kg/>

鹿児島県高体連 (以下, 県高体連HP) <http://kagoshima-koutairenn.com/>

鹿児島県テニス協会 <http://www.kagoshima-tennis-association.jp/>

全国高等学校体育連盟テニス専門部 <http://koko-tennis.com/>

I 全般的な注意事項

1 申し込みの手順について

(1) 大会要項及び申込登録ファイルの準備

- ① 要項については, 県総体・県新人大会は「県高体連HP(大会要項・申込)」に, その他の大会は本冊子に掲載されている。
- ② 登録ファイルについては, 「県高体連HP(大会要項・申込)」もしくは「専門部HP(大会申込み)」からダウンロードする。

(2) 登録方法 (具体的な入力方法は本冊子を参照)

- ① 団体戦・個人戦を問わず, 学校内の実力順に登録しなければならない。
- ② 団体戦…県総体では獲得ポイントが6以上, 県新人戦では同2以上の選手については, ポイントの高い者を上位に登録する。
- ③ 個人戦…①を原則とするが, シードは申込者全体の中で獲得ポイントの高い者から順に配置するため, 校内でも獲得ポイントの高い者は上位登録することになる。ただし, 県総体での6未満, 県新人大会での2未満のポイント獲得者については, その限りではない。

※獲得ポイントは「専門部HP」のポイントランキング(各大会後に更新)参照

(3) 申込み方法

- ① オンライン提出または郵送, 並びにメールでのデータ送信を行うこと。
- ② オンライン提出…県高体連主催大会(県総体・県新人大会)はファイル送信システムへのアップロードにより県高体連事務局宛に提出。
- ③ 郵送…県協会主催大会(サマーJr・会長杯・高校樋口杯)は県協会宛に郵送する。
- ④ メール…「専門部HP」に記載してある各大会ごとのアドレスに送信する。

(4) その他

- ① バスの申込みが必要な場合はメールで申し込む(郵送は不要)。
- ② 協会主催の大会(樋口杯ジュニア・サマージュニア・会長杯・高校樋口杯・その他一般大会)に出場する場合は協会登録費の納入が必要(県総体時に納入)。
 - ・団体登録(4名以上)は 12,000 円/チーム
 - ・個人登録(3名以下)は 1,000 円/人

2 申込み終了から大会までの留意点について

(1) ドローの変更・バス申込みの確定

- ① ドロー会議後1・2日のうちに、「専門部HP」に仮ドローが掲載されるので、必ず競技日程・ドロー・諸連絡を確認する。
- ② 個人戦の初戦における同地区校の対決、同校選手の近い位置での配置(一方がシードの場合は考慮できないこともある)、登録名の間違い等があった場合には、直ちに仮ドローに記載の連絡先に届ける。なお、同地区校とは地区大会を共にする学校を指すが、鹿児島市地区の学校についてはこの規定は採用しない。
- ③ バスについては、大会参加と同時に利用申込をしてもらうが、仮ドロー発表後、諸連絡の欄に記載の期日までに再度正確な人数を申し込む(競技日程によっては初日に会場に来ない等の選手がでてくるため)。その後「専門部HP」に申込み一覧を掲載する。なお、大会初日分の人数については申込み後の変更は受け付けられない。2日目以降の人数変更は、ある程度は可能。

3 当日朝の選手受付について

- (1) 原則として、各試合の受付完了時刻(仮ドローに記載)までに、出場選手が全員揃っているのを確認してから、代表者(原則顧問)が受付を行う。棄権する選手がいる場合には、このときにドロー番号と名前を報告する。
- (2) 校名板と顧問用の身元証明書を受け取る。帰る際には本部に返却する。
- (3) 試合の進捗状況や天候によって日程変更があるため、大会期間中は、必ず「明日の日程」(午後、本部席前に掲示)を確認してから帰る。

4 ユニフォームについて

- (1) 全国高体連テニス専門部で定められたウェアを着用する。
全国高体連テニス専門部服装規定
<https://koko-tennis.com/zen/right/naikituuchi/2018dresscode1.pdf>
- (2) サマージュニア・会長杯では、学校指定の夏の正課体操服も可とする。
- (3) アンダーウェアを着用する場合は、以下の規定に従うこと。
 - ① コンプレッションスーツで(長袖Tシャツ等は不可)、黒か紺の華美でないものとする。
 - ② 下半身用のものについては膝上の丈であることが望ましいが、県内大会については足首まで覆うものを認める(鹿児島県ローカルルール)。
- (4) 県総体、サマージュニア、県新人大会、高校樋口杯では、右胸に学校名が明記されたゼッケン(ウェアへのプリントは不可)をつけて試合を行う。
- (5) ステンシルマーク(ラケットのガットマーク)は禁止する。
- (6) ハチマキの着用は認めるが、校名や校章は頭部の側面にくるようにする。

5 出場選手の変更について

- (1) 病気・怪我・退部などの理由で大会に出場できなくなった場合、専門委員の協議により適切だと判断された場合には選手の変更を認める。
- (2) 選手変更の期限と方法
 - ① 団体戦は、大会1日目の受付完了時刻までに、診断書を添えて専門委員に届ける。登録順位は繰り上げ、新たな選手は最下位に登録する。
 - ② 個人戦は、ドロー会議前日の正午までに、専門委員長に直接連絡した上で、変更後の申込用紙は直ちに(FAX可)、診断書は大会当日の受付時に提出する。

6 校旗・部旗・横断幕について

- (1) 校旗・部旗・横断幕などをフェンスに固定することはできない。応援者が手に持つことは認められるが、プレーヤーに支障をきたすとレフェリーが判断した場合は撤去してもらうことがある。

7 応援について

- (1) 試合進行の妨げとなるような応援や発声、相手を威嚇したり人権を傷つけたりする言動は禁止する。

II 試合の実施について

1 団体戦について

(1) オーダー

- ① オーダーは、登録メンバー内において試合ごとに組み替えることができる。ただし、シングルスにおいては登録順位が上位の者を上位に置く。
- ② 県新人大会のダブルス(2ペア出場)では、ペアとなる2人の登録順位の数字の和が少ない方をNo1とする。和が同じ場合には、登録順位上位者を含む方をNo1とする。
- ③ 代表者(顧問)は、定められた時間までにオーダー用紙を提出する。

(2) 試合順

- ① 県総体は、ダブルス・シングルスNo1・No2の順に行う。
- ② 県新人大会は、シングルスNo1・ダブルスNo1・シングルスNo2・ダブルスNo2・シングルスNo3の順に行う。

(3) 試合の実施

- ① 大会当日朝の公式練習でコートに入れるのは、登録された選手と監督のみとする(外部コーチ等は不可)。個人戦の日も同様とする。
- ② 登録された監督と選手(登録選手は全員)は、指定されたコートで審判の指示に従って整列して挨拶を行い、オーダー用紙の交換後に監督またはキャプテンによる選手紹介を行う。
- ③ 選手はすぐに試合のできる服装でコートに入ってトスを行い、サービスの順番とエンドを決める。試合直前のウォームアップは準決勝・決勝のみ認める(本部から指示)。それ以外はすべてサービス4本の練習で試合を始める。

- ④ ベンチコーチは登録監督及び選手のいずれか1名のみとする。ボールパーソンは、シングルス試合に限り登録外の選手でも各校1名ずつを認める。
- ⑤ ベンチコーチはエンドチェンジの際に限って選手に助言できる。
(90秒ルールは守ること)
- ⑥ 勝ったチームは、挨拶の後直ちに試合結果及び使用球を本部に届ける。

2 個人戦について

(1) 試合の実際

- ① 試合はすべてオーダー・オブ・プレーで進行するが、放送がある場合はそれに従うこと。
- ② 前の試合が終わって次の試合の選手がすぐにコートに入らない場合は棄権とする場合があるので、前の試合の経過を見ながらコートの後ろで待機しておく。ドロー番号の若い選手は、事前に本部から試合球を受け取っておく。
- ③ エンドは、ドロー番号の若い選手を本部に近い方とする。
- ④ 前の試合が終わったらすぐに試合のできる服装でコートに入ってトスを行い、サービスの順番とエンドを決める。試合直前のウォームアップは準決勝・決勝のみ認める(本部から指示)。それ以外はすべてサービス4本の練習で試合を始める。
- ⑤ 個人戦にはベンチコーチは入れない。シングルス試合には、各校1名ずつボールパーソンを入れることができる。
- ⑥ エンドチェンジの際に、選手もしくはボールパーソンがスコアを変える。ドロー番号の若い選手のスコアを得点板の上部(もしくは左側)に入れる。
- ⑦ 勝った選手は、挨拶の後直ちに試合結果及び使用球を本部に届ける。

テニス・ルール (JTA TENNIS RULE BOOK 2025 に準じた鹿児島県高体連テニスルールで行う)

(規 則) エンド及びサービスの選択

第1ゲームのエンドの選択及びサーバーになるか又はレシーバーになるかの権利は「トス」できめる。「トス」に勝ったプレーヤーは次のいずれかを選ぶか、又は相手方に選ばれることになる。

- (a) サーバーかレシーバーになる権利。この場合相手方のプレーヤーはエンドを選ぶ。
- (b) いずれかのエンドをとる。この場合相手方のプレーヤーはサーバーかレシーバーになる権利を選ぶ。

(規 則) サービスの順序

(前文略) もしプレーヤーが順序を誤ってサービスをした場合は、その間違いが発見され次第当然サービスをすべきプレーヤーがサービスをする。ただし、間違っただけで行われた間のポイントはそのまま有効である。もし、間違っただけでゲームが終わってしまった場合は、入れ替わってしまった順序のまま以後続けられる。

(規 則) 順序を誤ったサービス (ダブルス)

パートナーが順序を誤ってサーブしたときは、その誤りが発見され次第サーブすべき順番であったパートナーがサーブしなければならない。しかし発見される前のポイント及びフォールトは計算される。誤りが発見される前にゲームが終ったときはサービスの順序は入れ替わったままで行う。

(規 則) レシーブの順序を誤ったとき (ダブルス)

ゲームの間にサービスを受ける順序をレシーバーが変えたとき、その誤りを発見されたゲームの終わるまでそのまま続けなければならない。しかし、そのセットでその組がレシーバーになる次のゲームでレシーブの本来の順序に戻らなければならない。

(規 則) プレーヤーの失点 (JTA注釈と説明)

インプレー中かぶっていた帽子が風に飛ばされネットに触れたり、相手方コートに入った場合、そのプレーヤーの失点となる。また、手にもっていたセカンド・ボールを転がしてネットにぶつけたときも同様である。

(規 則) 妨害 (JTA注釈)

インプレー中よそからボール等がプレーゾーンに入ってきた場合、プレー続行に差し障りがあると判断したアンパイアはレットをコールする。(プレーヤーはコールできない。)

(規 則) セット・スコア (JTAケース)

セット中、ゲームスコアを間違い、つぎのゲームのプレーが始まった後それに気づいた場合はどうするか。

(答) 次のように処置する。

- (1) 1つのセット中にスコアの誤りに気づき、アンパイアがそれを認めれば、誤りに気づいたゲーム終了後、直ちに正しいスコアを訂正する。ただし、誤りに気づいた時、すでにセットが終了していた場合は、セット終了のスコアを有効とし、以後続いたプレーの結果は無効として、つぎのセットに入る。
- (2) 次のセットが始まった後、あるいは試合終了後、その誤りに気づいた場合は訂正できない。
- (3) 省略 (注 ゲーム終了とは本部の記録原簿に記入された時とする。)

(規 則) 審判員の役割

アンパイアが付いている試合において、そのアンパイアの判定は最終である。しかし、レフェリーがいる場合、規則の法的解釈に関するアンパイアの判定については、プレーヤーは、レフェリーに提訴することができる。これらの場合、レフェリーの決定は最終である。

アンパイアのアシスタント（ラインパーソンなど）が付いている試合において、事実問題に関するアシスタントの判定は最終である。ただし、明らかに間違いであるとアンパイアが判定した場合には、アンパイアはアシスタントの判定を変更し、またはプレーのやり直しを命ずる権限がある。もしアシスタントが判定を下し得ない場合、直ちにアンパイアにその旨を告げ、判定を求めなければならない。事実問題についてアンパイアも判定しかねる場合、プレーのやり直しを命じなければならない。（後文略）

（規 則） J T A注釈（一部分）

- (1) アンパイアはプレーヤーの要求によって判定を覆してはいけない。
- (2) プレーヤーは事実問題に関して、レフェリーにその裁定を求めることはできない。
- (3) ラインパーソンにボール落下地点が見えず、アンパイアもそれを確認できなかった場合は、レットとなりプレーはやり直される。

（規 則） 連続的プレーは及び休憩

プレーは、つぎの各項にしたがって、最初のサービスから試合終了まで、連続的に行うものとする。

- (a) 第1サービスがフォールトの場合、サーバーは、遅滞なく第2サービスを行わなければならない。

レシーバーは、サーバーの理にかなったペースに合わせてプレーするものとし、サーバーがサーブしようとしたとき、レシーブする用意をしていなければならない。エンドを交代する場合、ゲームの終わりで、ボールがアウト・オブ・プレーになった瞬間から、次のゲームの第1ポイントのボールを打つまでの時間は、1分30秒を超過してはならない。

（以下略）

- (b) プレーヤーは、自分の体力、呼吸又は体調を回復させようとして、決してプレーを中断し、遅延し、又は妨害してはならない。しかし、事故による怪我の場合、治療のために、1回限り3分のサスペンションを許してもよい。ただし、決定はレフェリーが行う。
- (c) プレーは連続的に行う、という原則に違反した場合、アンパイアは、警告を与えた後、違反者を失点させることができる。

（規 則） J T A注釈

- (1) 日本国内で行われるトーナメントについて、ポイント間（1つのポイントがアウトオブプレイになった瞬間から、次のポイントを打つまでの時間を25秒と規定する。ただし、プレーヤーは、この25秒を休憩の権利として行使することは許されず、意識してポイントごとに25秒を使うプレーヤーは「連続的プレーの違反」として罰則の対象となる。）（以下略）
- (2) 試合中の事故による試合続行不可能と、疲労や病気（例えば、めまい、まめなど）による試合続行不可能との間には重大な差異がある。事故による怪我とは、具体的にいうと、つまづいて生じた足首の捻挫とか、ポストやネットに衝突してできた不測の怪我とか、転んだり、椅子やバックストップに接触したり、ボール、ラケットその他が当たってできた障害等があげられる。正真正銘のトイレット・エマージェンシーの場合は、トーナメント競技規則32に従い、トイレットに行くことは許してよい。

（規 則） コーチング

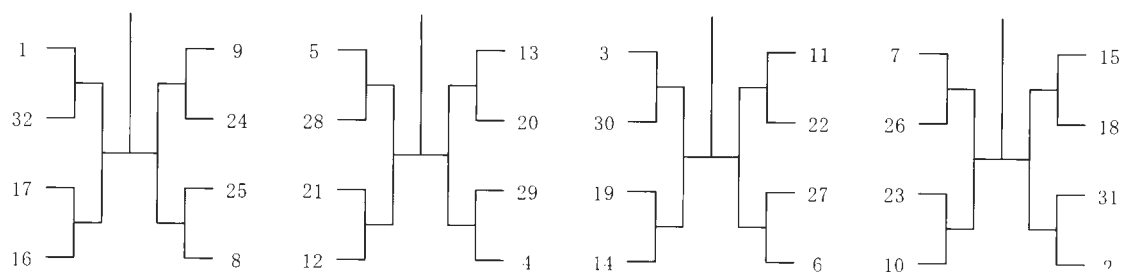
チーム対抗戦の競技中、ゲーム終了時のエンド交代の時に限り、プレーヤーは、コート内にいるベンチコーチからコーチングを受けることができる。ただし、タイブレークゲーム中のエンド交代時を除く。その他のいかなる試合においても、プレーヤーは競技中コーチングを受けてはならない。この規定の条項は厳格に解釈されなければならない。

鹿児島県高校テニス大会組み合わせ作成の規定について

令和6年4月現在

1 シードについて

- (1) 団体戦・個人戦とも、選手の獲得ポイントに応じてシードを決定する。なお、同点の場合には抽選を行う。(シードの学校数と人数の詳細は後述)
- (2) シードの配置は以下の通りとする。



2 シード作成基準

(1) 団体戦

① 県総体（全国高校総体並びに九州総体予選）

ア シード校は8校とする。

イ 資料とする大会は、2(2)①に準ずる

ウ 第1～4シードの基準

- ・県新人大会団体Aパートベスト4以上の学校をシードとする。
- ・第1シード…優勝校とする。
- ・第2シード…準優勝校とする。
- ・第3・4シード…ベスト4の学校で、団体登録選手のシングルの合計ポイントが高い学校を第3シードとする。

エ 第5～8シードの基準

県新人戦団体ベスト4進出校を除く学校の、総体登録メンバー5人のシングルの合計ポイントが高い学校から、第5～8シードとする。なお、同ポイントの場合は、新人戦の結果にかかわらず抽選とする。

② 県高校新人テニス大会（全国選抜高校テニス九州地区大会予選）

ア シード校は8校とする。

イ 資料とする大会は、2(2)④に準ずる

ウ シード基準

- ・団体登録選手のシングルの合計ポイントの高い学校を上位にシードする。
- ・同ポイントの場合は抽選とする。
- ・サマージュニアに出場していない学校で実力上位と判断できる学校については、専門部で協議してシードをつける可能性がある。

(2) 個人戦

大会名		資料とする大会	シード数	
			シングルス	ダブルス
①高校総体		前年度①③④⑤の合計ポイント	32	16
②国体予選		①のシングルス		
③サマージュニア(2年)		①のポイント	16	
④新人戦		①③の合計ポイント	32	16
⑤樋口杯(2年)		①③④の合計ポイント	32	16
シード作成要領	シングルス	ア 資料とする大会の合計ポイントを優先する。 イ 資料とする大会に出場していない選手についても、全国・九州大会への出場等、正当な理由がある場合相当するポイントを与える。 ウ 同ポイントの場合は抽選を行う。なお、同一校内に同ポイントの選手がいる場合には、校内順位に従ってシード順を決定する。		
	ダブルス	ア 上記シングルのア～ウを適用する。 イ 新人戦のシードは、サマージュニアの成績をダブルスに換算したものの(2ポイント以上獲得選手について、その2分の1をダブルスポイントとする)と①のダブルスのポイントの和によって決定する。		

(別表) 獲得ポイント一覧

順位	種別	高校総体	サマージュニア	新人戦	樋口杯
1位	シングルス	10	10	20	30
	ダブルス	5		10	10
2位	シングルス	8	8	16	20
	ダブルス	4		8	8
ベスト4	シングルス	6	6	12	16
	ダブルス	3		6	6
ベスト8	シングルス	4	4	8	8
	ダブルス	2		4	4
ベスト16	シングルス	2	2	4	4
	ダブルス	1		2	2
ベスト32	シングルス	1	1	2	2
	ダブルス				

※ ダブルスのポイントは、選手ごとに与える。

3 その他

- (1) シード決定の場は公開しているので、各校の監督は、ドロー会議(組み合わせ会議)に出席して自校もしくは自校の選手のシード決定の抽選を行うことができる。該当校の顧問が不在の場合は、専門部が代理を務める。
- (2) シードやその他組み合わせに係ることで問題等が発生した場合には、専門部で協議・検討を行い、決定する。
- (3) シード以外の各学校の1位、2位の選手はできるだけパートを分けて組み合わせを作成する。

令和7年 月 日

関係高等学校長
関係テニス部顧問各位

鹿児島県テニス協会
会長 大西 儀 朋

令和7年度 国民スポーツ大会選手選考会（少年）実施要項

首記の大会を下記の要領で開催いたします。貴校選手が出場基準を満たしている為、参加を賜りますようここに御案内申し上げます。

記

- 1 主 催 鹿児島県テニス協会
- 2 後 援 公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会
- 3 日 時 令和7年6月7日(土)～6月8日(日) 予備日6月9日(月)
受 付 8：30～8：50
練 習 8：50～9：20
開 始 式 9：20～9：35
試合開始 9：40
- 4 会 場 県立鴨池庭球場
- 5 種 目 少年男子シングルス・少年女子シングルス
- 6 参 加 資 格 (1) 鹿児島県在住の中学3年生及び高校生であること。
(2) 鹿児島県高校総体個人シングルスで5位以上の者。
(3) 県テニス協会が推薦する者。
※(2)に該当しない者のうち、令和6年度県総体から令和7年度県総体までの高校ランキングの最上位1名。
(なお、本大会の選手選考に限り、令和7年度県総体における獲得ポイントは、高校樋口杯の基準に準ずる。)
(4) 上記に加え、補欠2名を選出する。なお、補欠選手は急遽出場する場合に備え、当日来場しなければならない。
(5) 県テニス協会から推薦された中学生2名。
- 7 競 技 方 法 リーグ・トーナメント戦
※ 組合せは鹿児島県高体連テニス競技専門部で作成し試合当日発表する。
- 8 選 考 基 準 当選考会の結果を総合して、県テニス協会で決定する。
(男女それぞれ 正選手2人、補欠1名)
- 9 参 加 料 無 料
- 10 申 込 高校生は、5月25日(日)鹿児島県高校総体閉会式終了時までに、大会本部へ本人が顧問を通じて申し込むこと。

以 上

令和7年 月 日

関係高等学校長
関係テニス部顧問各位

鹿児島県テニス協会
会長 大西 儀 朋

第43回 高校サマージュニアテニストーナメントについて

首記の大会を下記の要領で開催いたします。貴校選手の多数の参加を賜りますようにここに御案内申し上げます。

記

- 1 主 催 鹿児島県テニス協会
- 2 日時・会場 令和7年8月7日(木)～8月10日(日) 予備日8月11日(月)
8:30 受付 9:00 試合開始
男子：知覧テニスの森公園(全日程)
女子：加世田運動公園(～2日目)
知覧テニスの森公園(3日目～)
- 3 種 目 男女シングルス 1年生の部(高校1年生)
2年生の部(高校1・2年生)
※上の学年への出場は可能だが、重複しての出場は不可。
- 4 参加資格 令和7年度鹿児島県テニス協会に登録済みであること。
(県総体時に登録済みの学校及び選手は、新たに登録する必要はありません。)
県内の高校に在学していること。
- 5 競技方法 準決勝・決勝は8ゲームプロセット(1年生の部は決勝のみ)、
その他は1セットマッチ。
※ただし、参加者数や天候によっては変更の場合もある。
- 6 参加料 1人1,500円
7月11日(金)までに下記の口座へお振り込みください。
鹿児島銀行 本店 普通口座 3222211
口座名 鹿児島県テニス協会
振込名は学校名でお願いします。(例：楠 隼高校男子)
- 7 申 込 (1)締切 7月11日(金) 13時(必着)
(2)方法 ①・②とも行うこと。
①申込用紙を以下に送付する。
〒892-0822 鹿児島市泉町2番3号そうしん本店ビル3F
鹿児島県テニス協会事務局
Tel 099(222)4969・FAX 099(201)5296
②高体連テニス専門部ホームページ掲載のアドレスに、メールにて申込データを送信する。
- 8 そ の 他 (1)大会使用球はダンロップ フォートイエローとする。
(2)組み合わせ会議は、7月23日(水)に行う。
(3)チャーターバスを利用する学校は、登録ファイルにて、大会参加申込みと同時に正確な人数を届けること。メールでの申し込みとし、郵送は不要。

以 上

令和7年 月 日

関係テニス部顧問 各位

鹿児島県高体連テニス専門部
高校1年生チーム対抗戦実行委員会
実行委員長 武 富 幸 司

第20回 鹿児島県高等学校1年生チーム対抗戦byダンロップについて

時下、各高等学校テニス部顧問の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より高体連テニス専門部の事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび首記の大会を下記の要領で開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますよう宜しくお願い致します。

記

- 1 主 催 鹿児島県高校1年生チーム対抗戦実行委員会
- 2 主 管 鹿児島県高体連テニス専門部
- 3 協 賛 (株)ダンロップスポーツ
- 4 期 日 男子：令和7年11月8日(土)，女子：令和7年11月9日(日)
8：30 受付 9：00 試合開始
※ 9日が荒天の場合、10日に男女同一日程で縮小共催する。
10日が荒天の場合、中止する。
※ 荒天の場合は、両日とも午前6時に判断予定。
- 5 会 場 知覧テニスの森公園
- 6 種 目 男子団体・女子団体
- 7 参 加 資 格 (1)鹿児島県内の高等学校テニス部に所属する1年生に限る。
(2)1チームあたり4～6名で構成し、男女各24チーム程度を受け付ける。
(3)人数が満たない学校に限り、混成チームを認める。
(4)想定(24チーム程度)を大きく上回らない限りは、同一校から複数チームの参加を認める。
- 8 競 技 方 法 総体形式(ダブルス1・シングルス2)
予選リーグ(2試合 6ゲーム先取)
決勝トーナメント(1セットマッチ ポイント決定後打ち切り)
ただし、天候や進行状況により変更する場合がある。
- 9 参 加 料 1チーム3,000円(大会当日に本部席にて徴収)
試合球として、ダンロップ フォートイエローを1チーム6球持参するか、大会会場で購入する。
- 10 申 込 (1)締切 10月24日(金) 17時00分必着
(参加数に達し次第締め切ります。)
(2)申込データを、高体連テニス専門部ホームページ掲載のアドレスにメールにて送信すること。
- 11 表 彰 男女1位から3位まで表彰する。
- 12 問 合 せ 先 鹿児島商業高等学校 溜 優二郎
鹿児島市西坂元町58-1 TEL 099-247-7171

以 上

令和7年 月 日

関係高等学校長
関係テニス部顧問各位

鹿児島県テニス協会
会長 大西 儀 朋

第34回 鹿児島県テニス協会会長杯について

首記の大会を下記の要領で開催いたします。貴校選手の多数の参加を賜りますようにここに御案内申し上げます。

記

- 1 主 催 鹿児島県テニス協会
- 2 日時・会場 令和8年1月4日(日)～1月6日(火) 予備日1月7日(水)
8:30 受付 9:00 試合開始
男女とも：県立鴨池庭球場(全日程)
- 3 種 目 男女シングルス 16歳以下(高校1年生以下の学年)
18歳以下(高校2年生以下の学年)
※上の年代への出場は可能だが、重複しての出場は不可。
- 4 参加資格 令和7年度鹿児島県テニス協会に登録済みであること。
(県総体時に登録済みの学校及び選手は、新たに登録する必要はありません。)
県内の小・中学校及び高校に在籍していること。
- 5 競技方法 準決勝・決勝は8ゲームプロセット(1年生の部は決勝のみ)、
その他は1セットマッチ。
※ただし、参加者数や天候によっては変更の場合もある。
- 6 参 加 料 1人1,500円
12月5日(金)までに下記の口座へお振り込みください。
鹿児島銀行 本店 普通口座 3222211
口座名 鹿児島県テニス協会
振込名は学校名をお願いします。(例：楠 隼高校男子)
※高校の部活動に所属していない選手(中学生以下の選手含む)は、
所属クラブ及び保護者名がわかるようにしてください。
- 7 申 込 (1)締切 12月5日(金) 13時(必着)
(2)方法 ①・②とも行うこと。
①申込用紙を以下に送付する。
〒892-0822 鹿児島市泉町2番3号そうしん本店ビル3F
鹿児島県テニス協会事務局
Tel 099(222)4969・FAX 099(201)5296
②高体連テニス高体連テニス専門部ホームページ掲載のアドレス
に、メールにて申込データを送信する。
- 8 そ の 他 (1)大会使用球はダンロップ フォートイエローとする。
(2)組み合わせ会は、12月10日(水)に行う。

以 上

関係高等学校長
関係テニス部顧問 各位

鹿児島県テニス協会
会長 大西 儀 朋

第57回 県高校樋口杯テニストーナメント大会について
(兼第52回九州ジュニアテニス選手権大会 鹿児島県一次予選)

首記の大会を下記の要領で開催いたします。貴校選手の多数の参加を賜りますようにここに御案内申し上げます。

記

- 1 主 催 鹿児島県テニス協会
- 2 後 援 鹿児島県教育委員会
- 3 日時・会場 令和8年2月6日(金)～2月9日(月) 予備日2月10日(火)
8:30 受付 9:00 試合開始
男子:知覧テニスの森公園(～2日目)・県立鴨池庭球場(3日目～)
女子:県立鴨池庭球場(全日程)
- 4 種目及び参加資格 男女 1年の部シングルス・ダブルス(県内の高校1年生)
男女 2年の部シングルス・ダブルス(県内の高校1・2年生)
※いずれも鹿児島県テニス協会登録済みであること。
※上の学年への出場は可能だが、重複しての出場は不可。ただし、学年をまたいだ出場は認める。(例 シングルスは1年の部、ダブルスは2年の部)
- 5 競技方法 2年の部シングルス準々決勝～決勝、同ダブルス準決勝～決勝、1年の部決勝は8ゲームプロセット、その他は1セットマッチ。
※ただし、参加者数や天候によっては変更の場合もある。
- 6 参加料 シングルス1人1,500円、ダブルス1組2,000円
1月9日(金)までに下記の口座へ振り込みでお願いします。
鹿児島銀行 本店 普通口座 3222211
口座名 鹿児島県テニス協会 ナシニユシヨウコウタンシ
振込名は学校名でお願いします。(例:楠 隼高校男子)
- 7 申 込 (1)参加人数 シングルス 1校12名以内(2年の部と1年の部の合計)
2年ダブルス 1校6組以内
1年ダブルス 出場制限無し
※1年ダブルスのエントリー数が64組を超えた場合には、申込数の多い学校から制限をかける。
(2)締切 令和8年1月9日(金) 13時必着
(3)方法 ①・②とも行うこと。
①申込用紙を以下に送付する。
〒892-0822 鹿児島市泉町2番3号そうしん本店ビル3F
鹿児島県テニス協会事務局
Tel 099(222)4969・FAX 099(201)5296
②高体連テニス専門部ホームページ掲載のアドレスに、メールにて申込データを送信する。
- 8 そ の 他 (1)大会使用球はダンロップ フォートイエローとする。
(2)組み合わせ会は、1月14日(水)に行う。
(3)チャーターバスを利用する学校は、登録ファイルにて、大会参加申込みと同時に正確な人数を届けること。メールでの申し込みとし、郵送は不要。
(4)今大会は、第53回九州ジュニアテニス選手権大会18歳以下の部鹿児島県一次予選を兼ねる。なお、同2次予選への出場資格については、別途示す要項に従うものとする。